

ふくしまの森に学び森に生きる

ふくしま森林文化フォーラム

▲あいさつをする目黒町長



▶パネル討論

福島県主催による森林環境基金事業「ふくしま森林文化フォーラム」が10月31日、季の郷・湯ら里で行われ、約100名が参加されました。目黒町長はあいさつで「自然や地域資源を活用した町づくりを推進し、ただみ・ブナと川のミュージアムも情報発信の拠点施設として有効に活用していきます」と述べられ、続いてブナ林の恵みについて講師の赤羽正春氏による基調講演や、ふくしまの森に学び森に生きるをテーマにパネルディスカッションが行われました。ディスカッションでは、ここ7、8年の間にブナに対する意識や価値観が大きく変わってきていることや、多雪と只見の地形が貴重で豊かなブナ林を残したこと、この地域の財産となっているブナ林との新たな関係を築いていくことが町の発展に今後大きく影響してくることなど、ブナ林を取り巻く環境を、どう町づくりに反映させていくべきか活発な討論が行われ、参加者も真剣なまなざしで視聴していました。

元気な歌声に、迫力の演奏

只見町 小中学校音楽祭

11月11日に只見中学校体育館で行われた「只見町小中学校音楽祭」には、只見小3・4年生、明和小3・4年生、朝日小4・5・6年生と只見中全校生徒が参加、小学校は合唱と合奏を披露し、中学校は全校生徒と特設合唱部の合唱を披露しました。元気に楽しく歌う小学生、迫力ある演奏で楽器を奏でる合奏、そして爽やかで清らかな歌声が響き渡った中学生の合唱、いずれも完成度の高い合唱と合奏の連続に、来場された保護者からは感動と同時に大きな拍手が送られています。練習の成果がすべて発揮されたすばらしい音楽祭でした。



▲只見小学生の元気な合唱

華やかに、美しく

只見町文化協会芸能発表会

11月15日、只見町文化祭事業の一環として、只見町文化協会芸能発表会が、季の郷・湯ら里で開かれました。開会にあたり文化協会の飯塚岩夫会長が「大勢の皆さんに会場いただき出演者も喜んでいきます。一生懸命練習した成果を充分発揮してください。応援お願いします」とあいさつを述べました。この日は、文化協会に加盟する10団体の発表があり、会場を訪れた1000名を超える皆さんは、美しい歌声や華やかな舞踊などの発表に大きな拍手を送っていました。



▲来場者を魅了した舞踊

東京・西浅草のサテライト店で移動販売車を導入

只見、柳津、三島、金山、昭和の五町村の特産物販売店「ふるさと応援隊・合羽橋店」が移動販売車「奥会津フレッシュ便」を導入しました。出陣式は11月18日に町村長らが出席し同店で行われ、只見町からは渡部勇夫総括参事が出席、フレッシュ便の運行を祝いました。移動販売車はサテライト店を運営するNPO法人「ふるさと往来クラブ」が購入、奥会津の新鮮野菜

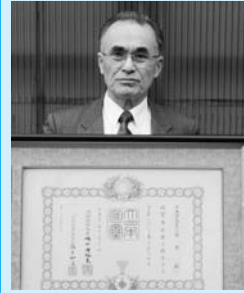
など40品目を乗せ浅草周辺や文京区、新宿区などを巡回し都民に販売されます。



▲奥会津フレッシュ便

秋の叙勲

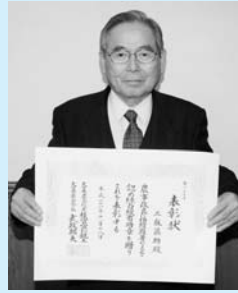
瑞宝単光章



元只見町消防団団長
目黒紘さん(塩ノ岐・65)

瑞宝単光章を受章された目黒さんは、昭和43年6月1日消防団員を拝命以来、37年間の長きにわたり消防団活動に尽力され、地域住民の生命財産の安寧保全に努力されました。また、平成10年4月1日以降は消防団長として当町の振興発展に多大な貢献をされました。

緑白綬有功章



トマト・稲作複合経営(法人)
三瓶藤助さん(大倉・72)

緑白綬有功章を受章された前JA会津みなみ代表理事組合長の三瓶さんは、中山間地域において農業の経営発展を追求され、トマトと稲作の複合経営を確立。新技術の導入と協業化により農業改革に挑戦され園芸産地の振興に多大な貢献をされました。

(社)大日本農会・農事功績表彰

奉仕団功労「金色有功章」
只見町赤十字奉仕団



10月28日に郡山市のビッグパレットふくしまで行われた「福島県赤十字大会」で只見町赤十字奉仕団(五十嵐聰江委員長)が奉仕団功労「金色有功章」を受章されました。只見町赤十字奉仕団は昭和63年12月に設立、以来20年以上の地域に貢献された奉仕団活動が認められました。

福島県統計功労者表彰

福島県知事表彰



目黒宇一さん(黒谷)

昭和46年より統計調査員として貢献され、永年にわたり統計調査の重要性を理解され、積極的に正確な調査活動を行われたことが認められました。

福島県統計協会
名誉会長表彰



酒井健三さん(只見)



酒井孝一さん(坂田)

統計調査員を通算7年以上務められ、統計の普及発展に貢献、その活動が統計調査員の模範として認められました。

教育委員に
辞令交付

9月定例議会11月会議において教育委員2名の選任について同意がなされました。新教育委員には、12月1日に辞令が交付され、同日の教育委員会臨時会において、新教育長が決定しました。

任期 平成21年12月1日
〜平成25年11月30日

教育長

齋藤修一氏(亀岡・60)



教育委員

渡部仁一氏(塩沢・51)



【平成21年12月1日付】

只見の秋の味覚に舌鼓
第18回只見
新そばまつり

11月14日、只見地区センターで、今年の採れたて新そばを味わう第18回只見新そばまつりが開かれ、町内外から100名以上の参加者があり賑わいを見せました。採れたて、打ちたて、ゆでたての新そば食べ放題に加え、団子汁や山菜盛り合わせ、地酒なども振る舞われ参加者は心ゆくまで秋の味覚を堪能していました。特産品が当たる抽選会では地酒や採れたて地元野菜、地元の新米、年越しそばなどがプレゼントされ、祭りを盛り上げました。

また、お土産にそば焼きもちとふきのとうの田舎煮も準備され、参加者は最後まで只見の秋の味覚を楽しむことができ満足な様子でした。



▲ そば打ちを体験する参加者